

6月1日
(水)

口明方地域を盛り上げたい

—口明方地域おこし協力隊委嘱式—

八幡町口明方地域における交流移住の受け入れ体制の確立など、地域活性化の業務を行うために募集した「口明方地域おこし協力隊」の委嘱式が市総合文化センターで行われました。委嘱された隊員は、安田大介さん（出身は愛知県）で、期間は6月から1年間です。



▲委嘱状を受け取る安田さん(右)

6月21日
(火)

受章おめでとうございます

—高齢者叙勲—



▲瑞宝双光章
(教育功労)

原 實さん（八幡町島谷）は、昭和23年から郡上郡八幡川合組立郡上中学校（現在の八幡中学校）に勤務し、昭和52年からは美濃市立藍見小学校長、口明方小学校長、相生小学校長を歴任されました。今回の受章は、永年にわたり学校教育や地域振興に貢献された功績が認められたことによるものです。

6月12日(日)

公民館ってどんなことをしているの？

—第3回郡上市公民館まつりを開催—

第3回郡上市公民館まつりが市総合文化センターで開催されました。1階では、市内各公民館の活動パネル展示、2階多目的ホールでは、ダンスや楽器演奏など地域で活動がされているみなさんの発表、ロビーではビームライフルやバルーンアートなどのキッズコーナー、その他の各会議室ではスポーツ吹矢やストレッ



▲親子で作品をつくる様子



▲楽器演奏を披露するみなさん

チボールなどの体験講座が行われました。この日、会場には約400人の市民のみなさんが来場し、体験型のイベントを楽しまれました。

また、玄関前広場では、第70回全国レクリエーション大会in岐阜PRの一環として、ロープジャンプ大会が行われ、小学生11チーム70人が参加しました。

6月22日
(水)

100歳おめでとうございます

—長寿者褒賞(100歳)—

和田正治さんのご自宅に青木副市長がお祝いに訪れ「100歳おめでとうございます」とお祝いの言葉をかけると、和田さんは「ありがとうございます」と笑顔でお礼を述べられました。和田さんは、テレビでスポーツ観戦（メジャーリーグが大好き）をするのが楽しみと話されました。いつまでもお元気で。



▲和田正治さん
(白鳥町六ノ里)

大正5年6月27日生まれ

6月27日
(月)

小学生が水路の生き物を調査

—田んぼの学習と生き物調査—



▲農業用水路に入って調査する児童のみなさん

岐阜県郡上農林事務所では、子どもたちに多様な生き物が生息する環境の大切さや、農業用施設の保全に理解を深めてもらおうと、明宝小学校5年生10人を対象に田んぼの学習会と生き物調査が行われました。生き物調査では、実際に学校周辺の農業用水路に入り、そこに住む生き物を調べました。

6月24日(金)
～25日(土)

東京都港区青山で郡上おどりなどを開催

—第23回郡上おどりin青山 と 東京郡上人会第4回交流会を開催—

恒例となっている郡上おどりin青山が6月24日(金)～25日(土)に東京都港区で開催されました。今年で23回目を迎えたこの催しは、郡上八幡城主・青山家の江戸屋敷が青山にあったことが縁で始められ、今では青山の初夏の風物詩となっています。また、観光物産展も行われ多くの来場者で賑わいました。



◀東京のおどりファンが
幾重にも広がる会場



◀ふるさと講演会の様子

東京郡上人会第4回交流会が6月25日(土)、東京都港区の梅窓院で開催されました。当日は、約100人のみなさんが参加され、郡上地域史家・大乘寺住職の高橋教雄氏(八幡町)による講演会「郡上藩と青山のつながり」に続き、総会や懇親会が行われました。

6月26日(日)

地域の水資源を活用する「小水力発電」について学ぼう

—郡上市自然エネルギー学校を開催—

小水力発電事業の推進と地域の活性化を考える市民講座「郡上市自然エネルギー学校」が白鳥町石徹白で開催されました。この学校はNPO法人地域再生機構と郡上市が共催し、座学や実習を通じて小水力発電の調査、計画の基礎知識を学びます。第1回目となる今回は、小水力発電の基礎知識や可能性に



◀座学を受講されるみなさん



◀現場で説明を受ける様子

についての座学と、郡上の中でも先進的に取り組んでいる石徹白地区にある4つの小水力発電施設の見学を行いました。今後は、高鷲町と大和町で開催することとしており、市内にある豊富な水資源を活用した地域主体の小水力発電の実現をめざし、持続可能な地域の魅力向上に繋がっていきます。

6月26日(日)

17キロをみんなで楽しくウォーキング

—長良川清流ウォーク&ノルディックウォークを開催—

当日は、小雨が降るあいにくの天候でしたが、8歳から76歳までの参加者82人が、長良川鉄道を利用して美濃白鳥駅から北濃駅まで移動し、北濃駅からは阿弥陀ヶ滝を經由し白鳥ふれあい創造館までの17キロのコースを歩きました。また今回は、岐阜県ノ



◀みんなで楽しくウォーキング



◀長良白山神社の境内を歩くみなさん

ルディックウォーク連盟の協力により指導員を派遣いただくとともに、ノルディックウォークの体験としてノルディックウォーク体験用ポール^{ポール}の無料貸し出しをしていただきました。郡上市では「1市民1スポーツ」を目標に、郡上市スポーツ推進委員会が中心となりウォーキングなど様々な軽スポーツの普及に取り組んでいます。

6月29日
(水)

「ゆかた議会」でおどりPR

—平成28年第3回郡上市議会定例会最終日—

市議会では、7月～9月の「郡上おどり」「白鳥おどり」を盛り上げるため、今年で7回目の「ゆかた議会」が開催されました。今年は「郡上踊り保存会」のみなさんのお囃子に合わせ「かわさき」を踊りながら議場に入場した議員のみなさんに日置市長も加わり、郡上のおどりシーズンの到来を全国に発信されました。



議場で踊る議員のみなさんと日置市長

7月5日
(火)

海外の農業経営・畜産事情を学ぶ

—岐阜県農業高校生海外実習派遣事業参加報告—



抱負を語った山田さん(中央)と近藤さん(右)

岐阜県農業高校生海外実習派遣事業に参加する郡上高等学校森林科学科3年の山田健人さん(八幡町)と加茂農林高等学校生産科学科2年の近藤圭馬さん(八幡町)が、市役所を訪れ日置市長に抱負を語りました。この研修は、ブラジルとオランダで現地の農業経営や畜産事情などについて学びます。

7月5日
(火)

総理大臣・県知事メッセージの市長伝達

—第66回社会を明るくする運動—

法務省主唱の「社会を明るくする運動」の実施にあたり「内閣総理大臣・県知事メッセージの市長伝達」が行われました。郡上市では郡上保護区保護司会、郡上市更生保護女性会、郡上BBS会が実施委員会を立ち上げ、各種啓発活動が行われています。この日は、運動の趣旨に賛同された民生・児童委員のみなさんとともにメッセージが伝達されました。



日置市長に伝達される関係者のみなさん

7月8日
(金)

地域の安全安心パトロールを実施

—ちいきみまもり隊(美並町)—



パトロールに出発する隊員のみなさん

美並町では、平成21年から「ちいきみまもり隊」として、商工会美並支部と美並町PTA連絡協議会が協力し、地域の見守り活動を実施されてきました。今年、郡上警察署から「岐阜県警察安全・安心ステーション」事業の依頼を受け、ベスト・腕章等の支給を受けた隊員が、地域の安全安心パトロールを行います。

7月9日(土)
7月16日(土)

おどりシーズン到来

—「郡上おどり発祥祭」、「白鳥の拝殿踊り発祥祭」、「白鳥おどり発祥祭」—

国重要無形民俗文化財「郡上おどり」が7月9日(土)、郡上八幡旧庁舎記念館前で開幕しました。神事・式典に続き、市街地を練り歩いたおどり流しの行列が会場に到着。日置市長が開幕を宣言すると、「古調かわさき」のお囃子に合わせ、シーズンの到来を待ちわびた浴衣姿の踊り手、約1万人が幾重にも踊りの輪を広げました。



屋形を中心に幾重にも広がる踊りの輪



軽快なお囃子に合わせて踊るみなさん

また、同日「白鳥の拝殿踊り(国選択無形民俗文化財)」も長滝白山神社で発祥祭が行われました。7月16日(土)にはアップテンポな曲が人気の「白鳥おどり」が白鳥町駅前通りで開幕しました。おどり発祥祭の神事・式典に続き、郡上宝暦義民太鼓の上演後、「源助さん」のおはやしと流れると踊りの輪が一気に膨らみ、踊りファン約5,000人が初踊りを楽しみました。